

# 身障 いわて



社会福祉法人 岩手県身体障害者福祉協会  
岩手県障がい者社会参加推進センター

〔電話〕019(637)7636 〔FAX〕019(637)7626

〒020-0831

盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内

発行人 藤井 公博

第113号 令和3年4月1日発行

Eメール fks-hon01@iwashin.or.jp

令和2年度「市町村身体障害者団体」役員・事務局（長）担当者並びに  
「岩手県身体障害者相談員連絡協議会」相談員合同研修会

【開催日】  
令和3年2月5日（金）  
【場 所】  
ふれあいランド岩手  
「研修室」  
【参加者】 50名



研修会はコロナウイルス感染予防のため、時間を2時間と短縮しての開催となりました。講演内容に対して時間不足を多少感じました。特に講演（1）については、現在終息がないコロナウイルスに関するお話をして頂きましたが、資料の最後まで詳しく聞くことができなかったのが残念でした。また、岩手県保健福祉部障がい保健福祉課からの「行政説明」について、岩手県障がい者プラン及び、計画についてお話をいただきました。研修会には、このいろいろと大変な時期に遠方等から事務局及び相談員の皆様の参加をいただきました。

## ・ 講 演 （1） ・

講 師  
公益財団法人岩手県予防医学協会  
産業保健支援部長 立身 政 信 氏

演 題  
「新型コロナウイルス感染症予防対策への対応について」

### 新型コロナウイルス感染症の特徴

- \* 感染者の20%から30%は不顕性感染（症状が表にあらわれない）
- \* 顕性感染では、発症から数日から一週間「かぜ」のような症状が続き、8割は軽症のまま改善するが、2割は重症化し、その数%が死亡する。
- \* 高齢者・基礎疾患のある患者は抵抗力が弱く、重症化し易い

### 新型コロナウイルス感染症の予防

- \* 正しくマスクをすることが重要（マスクは人のためにする）
- \* 三密（密閉、密集、密接）条件がそろう場所でクラスターが発生しやすい
- \* 不特定多数の人との接触があった場合は、手洗いと消毒を励行する
- \* ワクチン接種を受ける（インフルエンザと同じでコロナにかからないわけではない）
- \* 抵抗力を強化する

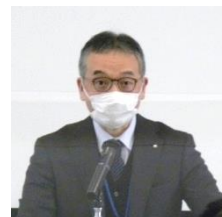


・ 講 演 (2) ・



講 師

岩手県保健福祉部障がい保健福祉課  
障がい福祉担当課長 山本章博氏



演 題

岩手県保健福祉部障がい保健福祉課からの「行政説明」について

「岩手県障がい者プラン」と令和3年度事業(案)について

※プランの目指す姿・・・障がい者一人ひとりが、地域の人たちと共に支え合う仲間として、いきいきと暮らし、幸福を実感できる社会

体 系

1. 障がい者の権利を守り、障がい者のニーズや特性に応じた適切な支援を提供  
主な事項：障がい者の権利擁護の取組、相談体制や医療体制の充実等を推進する等
2. 健康な心と体を育み、ライフステージに応じた切れ目のない支援を提供  
主な事項：障がいの早期発見や療育支援体制、教育の充実等を推進する。他
3. 障がい者の自己選択・自己決定に基づく自立と社会参加の促進  
主な事項：障がい者の多様な就労の場確保、社会参加活動を推進する。他
4. 障がい者が必要な支援を受けながら、安心して暮らしていける地域づくり  
主な事項：障がい福祉サービスの充実、地域移行及び防災・防犯対策の推進を図る。他



障害者自立更生等厚生労働大臣表彰受賞

おめでとうございます



この度、2020年度の障害者自立更生等厚生労働大臣表彰に、奥州市身体障害者福祉会評議員の菅原守さん、一関市藤沢町の鍼灸マッサージ師千葉健一さんのお二人が選ばれました。

“ 自らの障害を克服しての活躍や障害者の自立支援など長年の功績が認められました ”

『 更生援護功労者 』

菅原 守さん  
(奥州市水沢)

奥州市水沢にお住いの菅原さんは、1994年から19年にわたり身体障害者相談員としての功績などが評価されました。

“ 菅原さんは相談員として「相手の話を良く聞き優しい言葉を掛ける」を心掛け19年にわたり障がいを持つ方の力添えとなった。 ”

『 自立更生者 』

千葉 健一さん  
(一関市藤沢町)




一関市藤沢町にお住いの千葉さんは、幼いころから視覚障害となり県立盲学校で、はり、きゅうマッサージの資格を取得。卒業後病院務めを経て、1979年に治療院を開業、独立後約40年間多くの障がい者の仲間に支えて頂いたと共に、患者さんからの感謝の気持ちに支えられながらこの仕事にやりがいを感じてがんばっている。

# 第35回障害者による書道・写真全国コンテスト

このコンテストは、全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）が主催、実施して全国から（書道部門 821 点、写真部門 159 点、「携帯フォト部」66 点）計 1,046 点の応募がありました。

岩手県からは、書道 27 点、写真 2 点、携帯フォト 5 点を出品しました。

岩手県 34 名の出品者の中から入賞者は以下の方々です。“ **おめでとうございます** ”  
(敬称略)

書道部門 【銅賞】	写真部門	
	【銀賞】	【銅賞】
〔氏名〕 松田 志保	〔氏名〕 斉藤 新一	〔氏名〕 上森合 洋子
〔題名〕 落葉知秋	〔題名〕 力強い旗手	〔題名〕 「ひゃ～冷たい!!これ何？」
		

## 第35回障害者による書道・写真全国コンテスト 「審査総評」

\*\*\* 書道部門 \*\*\*

審査員：渡部 曾山 氏

(創玄書道会審査会員、毎日書道展審査会員)

今年本来であればオリンピックやパラリンピックで世界中が大いに盛り上がり、多くの感動を共有できた年でありましたがコロナ禍の広がりにより残念ながら延期となりました。半年以上過ぎても今なおコロナ禍の終焉に程遠いニュースばかりが流れております。不要不急の「三密」の自粛等で集団での助け合いが難しくなって、今年の出展者の減が囁かれておりましたが例年以上の出展となりました。各地の支援体制の頑張りとお出展者自身の強い思いが溢れた作品群となっています。

毛筆で文字を書く！という行為は頭脳一杯を駆使して文字の形状の認識から始まり、筆や用紙の用具用材、墨の量など多くの判断により書かれています。精神の集中、あるいは心の高まりを毛筆を介して表現していく喜びは、当人にとっても周囲の介助者にとっても大きな喜びになっていると思います。

今回は支援学校よりも地域のセンター等の活躍が多く見られました。毛筆を取る喜びが大きな作品での出展にも見られました。硬筆も増えていました。皆コロナに負けない強い「心」が感じられ、生き生きとした作品が多く見られました。明年は落ち着いた世界で出展できることを切に願っております。

\*\*\* 写真部門 \*\*\*

審査員：儀 同 政 一 氏

(フォトグラファー)

第35回障害者による写真全国コンテストにたくさんのご応募をいただきありがとうございます。身近な光景から雄大な自然まで全国各地の作品が集まり、楽しく拝見させて頂きました。

写真は、文化、言葉の違いを越えて、撮影者が、美しい、かわいい、すごいと感じたことを自分だけでなく人に伝えるための表現方法です。何を撮るか、何を表現するか、何に感動して撮影したのか、対象にどれだけ惚れ込んだのかといった撮影者の感性が重要になってきます。構図が決まり綺麗な作品というだけでなく、多少主題が画面からハミだしたり画面が傾いていても、撮った時の感動や思いが見る側の心に響く写真には強さがあります。撮影者が対象に感動して撮影しなければ鑑賞者も感動しません。今回は応募作品の中から、撮影者の感動、思いが見る側にダイレクトに伝わり共感できる作品を中心に選びました。

写真のタイトル、プリントも自己表現です。見てわかるタイトルから撮影者が感じた思い、感動をタイトルにすることで、作品とタイトルが共鳴し、鑑賞者に撮影者が作品に込めた思い、感動がさらに豊かに伝わると思います。

写真表現は自由です。個性や感性、技を磨き、好奇心を持って、楽しく写真をたくさん撮りましょう。



# 書損じ・未使用官製ハガキのご寄付のお願いとお礼

当協会では、「書き損じハガキ回収事業」を行っております。皆様から寄せられたハガキにより、障がいをお持ちの方々が文化活動や、自然の中でスポーツやレクリエーションを楽しめるように、いろいろな事業展開を進めております。その為に、用具の購入及び修理費等などの他、文化活動の普及事業等に使用いたします。

令和3年4月4日締めでご寄付頂きました枚数は、**25,648枚**でした。

令和2年度も沢山のご協力をいただき、ご寄付いただきました皆様に改めて御礼を申し上げます。書損じハガキの締め切りはございませんので引き続きご寄付程お願いをいたします。

ご協力頂きました皆様です。 一般・団体の皆様 1,795枚

幼稚園：仁王、聖パウロ、青葉（盛岡市）小百合、そけい（宮古市）大谷、花巻ささま（花巻市）  
17）江釣子、専修大学北上、やさか（北上市）舞川、赤萩、摺沢（一関市）正福寺（釜石市）  
南都田、こじか（奥州市）六原（金ケ崎町）

小学校：杜陵、大慈寺、米内、土淵、中野、本宮、北厨川、上田、山王、緑が丘、太田東  
111）城北、月が丘、高松、東松園、見前、羽場、津志田、都南東、北松園、向中野  
（盛岡市）田頭、平舘、安代、田山（八幡平市）雫石、西山、御所（雫石町）  
葛巻（葛巻町）滝沢第二、鶉飼、一本木、滝沢中央（滝沢市）日詰、赤石、佐比内  
赤沢（紫波町）不動、矢巾東（矢巾町）若葉、桜台、南城、湯口、湯本、矢沢  
太田、亀ヶ森、石鳥谷、八重畑、東和（花巻市）綾織、小友、附馬牛、鱒沢（遠野市）  
黒沢尻北、飯豊、二子、口内、照岡、南、和賀東（北上市）水沢、常盤、真城  
木細工、前沢（奥州市）西、永岡（金ケ崎町）一関、山目、赤萩、中里、永井  
大原、大東、猿沢、千厩、東山、室根西、川崎、黄海（一関市）長島（平泉町）  
猪川、日頃市、綾里（大船渡市）世田米（住田町）気仙（陸前高田市）双葉、白山  
唐丹（釜石市）大槌学園（大槌町）宮古、鍬ヶ崎、千徳、高浜、重茂、新里、川井  
（宮古市）豊間根、山田（山田町）小川（岩泉町）長内、小久慈、宇部、久喜  
（久慈市）宿戸（洋野町）野田（野田村）軽米（軽米町）伊保内（九戸村）一戸南  
小鳥谷（一戸町）

中学校：下橋、仙北、大宮、黒石野、松園、見前、飯岡、見前南、北松園（盛岡市）  
39）西根第一（八幡平市）小屋瀬（葛巻町）滝沢（滝沢市）紫波第一、紫波第二、紫波第三  
（紫波町）矢巾北（矢巾町）花巻北、東和（花巻市）上野、北上、江釣子、和賀西  
和賀東（北上市）江刺東、前沢（奥州市）桜町、千厩、岩手県立一関第一高等学校附属  
（一関市）大船渡（大船渡市）世田米（住田町）田老第一、川井（宮古市）  
釜津田（岩泉町）久慈（久慈市）普代（普代村）軽米（軽米町）九戸（九戸村）  
一戸、奥中山（一戸町）

高等学校：岩手県立 盛岡第二、盛岡第四、盛岡北、沼宮内、花巻北、花巻南、花北青雲、水沢工業  
19）水沢商業、一関第二、花泉、住田、岩泉、久慈工業、軽米、伊保内、一戸  
学校法人 岩手、専修大学北上

支援学校：盛岡視覚、盛岡青松、盛岡峰南、盛岡みだけ、盛岡となん、花巻清風、前沢明峰  
10）一関清明、気仙光陵、久慈拓陽

新型コロナウイルス感染症が発生して1年が過ぎ未だ終焉していません。

ワクチン接種の開始も始まりですが、まだまだ国民全体に接種されるまで時間がかかりそうです。

一人ひとりの行動が感染を防ぎます。3密を避け、手洗い、うがい消毒、マスクを着用して、防止に心がけましょう。



マスク



うがい



消毒



手洗い



除菌



換気



# 岩手県障がい者 110 相談室 2021 年度 弁護士無料相談日のお知らせ



岩手県障がい者 110 番相談室では毎月第2火曜日 10時～15時（原則）  
弁護士無料相談を実施しております。相談無料・秘密は厳守いたします。ご利用下さい。

4 月 13 日	火	7 月 13 日	火	10 月 12 日	火	R4 年 1 月 11 日	火
5 月 11 日	火	8 月 10 日	火	11 月 9 日	火	2 月 8 日	火
6 月 8 日	火	9 月 14 日	火	12 月 14 日	火	3 月 8 日	火

## <相談内容>

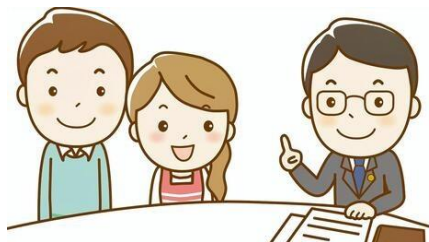
消費者被害 / サラ金 / 相続 / 財産 / 成年後見等の法律相談 / いじめ / 差別  
虐待等の人権問題

## <場所・時間・申込み先>

盛岡市三本柳 8-1-3 「ふれあいランド岩手内」

午前 10 時 ～ 午後 3 時（予約優先といたします）

☎ 019 (639) 6533 FAX 019 (637) 7626



## << 岩手県障がい者 110 番相談室（相談無料） >>

- ・ FAX・メール相談は随時受付
- ・ 来室・面談による相談は予約となります
- ・ 受付時間  
月曜～水曜・金曜 午前 10 時～午後 3 時  
※ 第 3 金曜除く  
第 3 土曜 午前 10 時～午後 3 時  
木曜 午後 3 時～午後 8 時

電 話：019 (639) 6533 FAX：019 (637) 7626

メールアドレス：[soudan110@iwashin.or.jp](mailto:soudan110@iwashin.or.jp)

虐待専用携帯：090-2277-3456（土日、祝日連絡先）

## 身体障害者シパング倶楽部特別会員制度のご案内

身体障害者手帳では割引とならない JR の特急券などが 201 km 以上（片道、往復、連続乗車券）  
ご利用される場合、2 割から 3 割引きで購入できる制度です。

※ 入会資格：一般の高齢者より男女とも 5 歳若く入会できます。

男 性（60 歳以上） 女 性（55 歳以上）

※ 年会費：1,400 円（郵送の場合 現金書留又は、定額小為替、普通為替）

※ お申込み：「新規申込用紙」に記載の上、添付書類、年会費を同封しお申込み下さい。

添付書類・・・障害者手帳のコピー（顔写真・障害者名・住所の箇所まで）

### ▲ シパング倶楽部割引対象外期間

4 月 27 日～5 月 6 日 / 8 月 10 日～8 月 19 日 / 12 月 28 日～1 月 6 日

▲ 一般のシパング倶楽部から切替することもできますが、シパング倶楽部手帳の有効期限時に  
手続きをお願いいたします。有効期限以外の場合割引が新規扱いの 2 割となることござい  
ますので、ご注意願います。内容により切替できない場合もございますのでお問合せ下さい。

いのち うたききん  
**「生命の詩基金」は身体障がい者の方を応援します**

身体障がい者の方々の結婚祝い金、スポーツ大会出場（県大会及び国体を除く）、文化芸術活動の受賞に対し、祝い金、補助金を贈呈いたします。対象は、岩手県在住・在勤・在学の皆さんが対象です。

お祝い金制度の種類及び内容

種類	対象者	金額
結婚祝い金	申請時から1年以内に結婚した人	1件 2万円
スポーツ振興補助金	障がい者スポーツの全国大会、国際試合、パラリンピックなどへの出場者。 その他運営委員長が必要と認めた場合	1件 3万～10万円
文化芸術振興補助金	内閣府の「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」コンクールにおいて、内閣総理大臣賞・最優秀賞の受賞者。 その他運営委員長が必要と認めた場合	1件 3万～10万円

※ 問い合わせ先 ※  
 社会福祉法人岩手県身体障害者福祉協会内  
 「いのちのうた（生命の詩）基金事務局」  
 ☎ 019（637）7636  
 FAX 019（637）7626

**募金をお願いします**  
**あなたのやさしさを**  
**カンパしてください。**



＊＊ 協会から、賛助会員の募集のお願い ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

昨今、障がい者に対する理解と認識は徐々に高まってきておりますが、「完全参加と平等」の理念には程遠く、生活と福祉、社会参加など幾多の課題が山積みしている状況にあります。当協会としては、こうした問題を一つひとつ解決し、身体障がい者が地域社会の一員として参加し、共に暮らしていける日を目指して、団体として必要な活動を推進し、自立更生の支援をしております。

つきましては、多くの皆様のご支援をいただき、財務面をも充実させていただくことにより、なお一層事業活動を発展させたいと念願しております。この趣旨をご理解のうえ、賛助会員としてご賛同いただき、当協会の運営に特段のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

**賛助会費（年額）**

団体会員様：一口 10,000円

※ お一人（団体）様、何口でもご加入いただけます。

個人会員様：一口 5,000円  
 3,000円

※ 詳しくは、岩手県身体障害者福祉協会までお問合せください。

電話：019（637）7636



東日本大震災が令和3年3月11日で10年の節目を迎えました。沿岸では、まだまだ完全復興には時がかりそうです。災害、コロナウイルス感染症と大変な世の中ではありますが、震災の教訓とコロナウイルス感染症予防に心がけ乗り切りたいものです。改めましてこの災害により被災された方々、犠牲となられました皆様へ心よりご冥福をお祈りいたします。

事業のご案内は、約1ヶ月前に県内の支部、身障団体にご案内いたします。特に事業開催地区及び近隣の方々の参加をお待ちしております。また、当協会ホームページにも掲載しておりますのでご覧下さい。

URL <https://iwashin.jp>

Eメール [fks-hon01@iwashin.or.jp](mailto:fks-hon01@iwashin.or.jp)

\*この事業「身障いわて」は（公財）岩手県福祉基金の助成により実施するものです\*